

広報

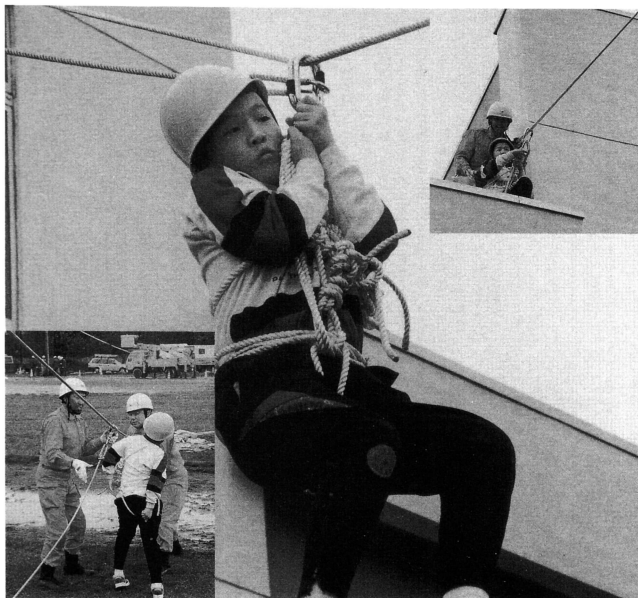


しゅら

No.322

平成9年

6月号



本番さながらの訓練

3・2・1 GO!!

5月26日に行われた総合防災訓練でのワンシーン。十三小学校が火災により、屋上に児童が取り残されたとの想定で代表の児童が救出訓練にチャレンジ。体に巻き付けたロープが痛々しかったが、訓練は無事成功しました。

五月二十六日市浦管内で総合防災訓練が行われ、参加者は避難、消火、救助などのいざというとき迅速な行動ができるよう訓練に取り組みました。

日本海中部地震を想定した訓練

十四年前の昭和五十八年五月二十六日に発生したマグニチュード七・九、震度六の日本海中部地震は各地に大きな被害を与え、また浦村を含む日本海沿岸の地域では津波による犠牲者を出しました。

今回の訓練は日本海中部地震の教訓を活かすために、訓練の想定を午前八時青森県日本海沖を震源とするマグニチュード七・

九の大地震が発生し、市浦村では震度六の地震、沿岸では三メートルの大津波が来襲し、甚大な被害を及ぼしたものと行われました。また、今回の訓練では昨年配備された従来のものよりも早く津波情報を住民に伝達することができる地震津波警報受信システムが使用されました。

訓練終了後には閉会式が行わ

れ、今回の訓練統監である高松村長より「本日は悪天候でしたが、災害は天候に関係なくやっできます。非常時の訓練を想定するのであれば、むしろ訓練日よりだったのではないかと考えています。今一度非常時に各々がどういう行動をするべきかを考える必要がある」との講評がありました。天災を止めることは不可能ですが、その後の対処によって被害は最小限に抑えることが可能です。今回の訓練をきっかけに防災に対する意識の再確認をしてみたいかがでしょうか。

地震発生

地震津波警報受信システムにより住民への警報が発令。役場職員及び消防団員の召集が行われ、総務課長へ災害状況が報告されました。



災害対策本部が設置され、対策本部長である高松村長より関係機関への要請と対応が指示されました。

会場を移動しながらの各種訓練

臨元サマーハウスにて

釣り人が津波にのまれて行方不明になったと想定して、潜水隊による海中搜索訓練。潜水隊の見事なチームワークによって無事救出できました。



確認 合防災訓練



▲津波が水戸口を襲った瞬間

藤元小学校にて

モヤ山中腹で山菜をとっていた人が落石により足を負傷したと想定して、県防災ヘリ「しらかみ」による山岳救助訓練。悪天候にもかかわらず、迅速な対応で救助成功。



防災意識を再 市浦村総

相内小学校にて

地域に防火意識を高めるために8年前結成された「相内婦人防火クラブ」による消火訓練。同クラブでは昨年、普通救命講習を受けて救命技能を取得しています。



大沼公園にて
県防災ヘリ「しらかみ」による空中消火訓練。
山林火事を想定して、ヘリコプター下部に取り付けられた消火バケットを使用、一度に千リットルの水を吸水して、消火活動を行うことが可能となっています。



十三湖マリナーにて

走行中の車両に松の木が倒れ、中に運転者が閉じこめられたと想定して行われた事故車からの救出訓練。車内で応急処置を行いながら、車外で倒れた木を取り除く作業により救出完了。



十三小学校にて

赤十字奉仕団による炊き出し訓練。お昼ご飯ではこの炊き出し訓練によって作られたご飯の試食が行われました。



十三小学校にて

十三湖大橋を走行中の乗用車が、地震発生によりバランスを失い橋の欄干に衝突し、運転手が車内に閉じこめられたと想定した損壊車両からの負傷者救出訓練。各種破壊工具を使用して負傷者の救出が行われました。

訓練終了!

参加者の皆さんご苦勞さまでした。

NEWS

道 は英語で何て言うの？

少年少女英会話サークル

五月十九日、「少年少女英会話サークル」のメンバー五十二名による大沼公園へのハイキングが行われました。英語の問題を十問解きながら目的地まで歩く内容となっており、途中で「道は？」「空は？」「雲は？」「空は？」など、お父さんと同じく知らないから三十八歳くらいでした。ちなみにクイン先生は二十五歳で、ヒゲは今はありません。お弁当の後は、風上を代わりの



▲当日は天候にもめぐまれました

代わる揚げて、風の強さを体感しているのか上空には、津軽の大風がブンブン唸って旺盛。英語を学びながら、市浦の自然を満喫し、歴史に触れ、日米の風を揚げ、違う学校の友達と遊んだ、目一杯欲張りな楽しい一日でした。

目標は交通事故ゼロ

市浦村交通安全協会

市浦村交通安全協会（白川孝治会長）では、このほど平成九年の定期総会を開き、総会には、高松隆三村長、伊興部豊金木警察署長、葛西文昭金本地区交通安全協会会長が来賓として出席し、白川会長の挨拶の後、高松村長から交通死亡事故ゼロ千五百日の達成を目標とした交通安全協会が地域で果たすべき役割と責任を新たに活動をして欲しいとの祝辞がありました。また金木警察署長と葛西会長からは管内の交通死亡事故の実例と現状について報告がありました。

総会では平成八年度事業実施報告及び会計決算報告の承認、

地域社会を結集

市浦村町内会連合会総会

市浦村町内会連合会は昭和六十一年に、個人や家庭の力だけでは解決できない様々な課題を、地域社会みんないの力を合わせて解決していくことを目的に結成され、これまでに各方面において活躍してきました。

去る五月十三日、十三地区民宿「和歌山」で総会が開かれ、八年度事業報告及び収支予算が承認されました。同時に役員

の改選も行われ、会長は川口定

- 役員改選では、白川会長が再任されたほか、次の方が新役員として、選任されました。
- 会長 白川孝治
 - 副会長 秋田谷多喜郎
 - 常任理事 藤田 博
 - 竹谷 俊治
 - 小笠原 俊博
 - 中井 よし子
 - 下沢 国一
 - 小内 千津子
 - 佐藤 三男
 - 小田桐 三男

治

岸の安全確保をめざして

市浦地区沿岸防犯協会定時総会

五月十六日、市浦村沿岸防犯協力会（工藤誠一郎会長）の平成九年度定時総会が、十三地区、美中十食堂で開催され、今年度の活動事業として、密入国や密漁などの防止と早期発見のためのパトロールに力を注ぐほか、広報活動や研究会の開催などを決めました。

定時総会では工藤会長が「集団密航事件の激増という最近の情勢により、一層の体制強化が必要である。そのために沿岸防犯の意識高揚を高め地域の安全確保に貢献したい」と挨拶しました。続いて伊興部金木警察署長が「今年に入り中国人による集団密航事件が激増し、八戸港を舞台にした密航事件も発生している。密航事件に対応するには連絡体制と情報交換が必要」と地域住民の沿岸防犯への協力

を呼びかけた後、議事に入り、沿岸線のパトロールを強化するほか、広報活動や研究会の開催などを決めました。

また同時に役員の変更も行われ、会長に工藤誠一郎さん、副会長に高田竹正さん、理事に新藤理一さんそれぞれ再任。新役員は理事に工藤伍郎さん、監事に中井育二さんが選ばれました。



域おこし」や「むらおこし」の支援、「地域と行政の調整」を中心に活動していくことにしています。

- 市浦村町内会連合会役員
- 会長 川口 定彦
 - 副会長 齋藤 正彦
 - 佐々木 松雄
 - 佐藤 幸雄
 - 小田桐 恭一
 - 新



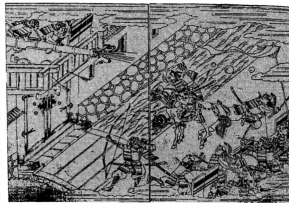
▶73◀

後年の取

(8)

雌雄決せず

武衛・家衡軍は城中から出て戦うと味方に不利なことを悟り、城中から一人の兵も出さなくなりました。速くに入る者には弓矢を雨のように射下ろし、近々押し進んできた者には石弓を免し



▶助兼、命拾いの図 (前太平記「所収」)

討ちとる作戦を展開したのです。寄せ手の源軍は必死となつて城橋近くまで進むけれども、もとより金沢橋は堅な城であつたので、却つて矢石にあつて疵を受けた者、死ぬ者がたくさん出る始末で手古拙つていました。戦はなかなか勝負が付きません。しかし、戦いは相変わらずはずげしく続けられました。

儀仗助兼の命拾い

先号では鎌倉権五郎景正の武勇について紹介しましたが、この度は源軍の伴次郎助兼の命拾いのことについて話しましょう。あまり人に知られていないお話です。儀仗というのは、奥州のような邊境の地に派遣される国司などの護衛のために従わされる官職名ですから助兼は有名な名武官だつたわけです。つまり、国司義家を護衛するための武士ということになります。

助兼については本広報66・67でふつと触れていますので、説書諸賢の記憶に残つていられると思います。家衡・清衡が真衡館を攻撃した時、真衡の妻に加勢したあの助兼です。国司義家の

従卒として度たび軍忠を立てた武士だったので、義家の信望も厚く、源氏の重宝である「薄金」という甲冑を特別に頂戴して感激していました。いつかは義家のために身を賭して忠義を尽くすと思返しをしようとしていました。連日の激烈な戦いに味方の死傷者が多く出ることに心を痛めた助兼は、なごの日に敵を城中から引き出そうとこの日も敵前線に駆け込んで矢を射かけていたのでした。

一方城中の家衡は、日頃から敵の部将助兼を討ち取った者には望みの恩賞を与ふることを約束して部下を激励していましたが、城中の櫓の上から見てこそ助兼を射落とす一番の功名を立てようとして、特別に櫓の目録の目で助兼の姿を探し求めていたのでした。

それとも知らずに助兼は味方の矢桶垣から盛んに矢を射かけさせますが、城中櫓の上から石弓などが射かけられるものですから容易に城中に近づけることが出来ませんでした。焦れつたくなつた助兼は味方の矢桶垣の外に出て城中の櫓近くまで馬を進めて駆け出でます。それに続いて部下でも飛び出して射かけます。

助兼とわかつた城兵は、矢袋を作つて集散的に助兼に散さん射かけてきますが、流石源家の重宝「薄金」の甲冑が射通すことが出来ず、当たつた矢は折れてしまうばかりでありました。甲冑の裏まで通す矢は一本もなかつたといふことです。

は盛んに城中に矢を射かけながら城の切岸近くまで攻め寄せます。家衡は、「石弓を取り退けて助兼を射落とせ」と下知します。櫓の上から石弓の矢が助兼を目標けて射かけられます。矢はあわや助兼に中ろうとしましたが助兼は目まぎれ、身を締め首を振り振り倒しましたので、矢は甲の天辺を指りざつた後へ飛んでいきませんでした。けれどもその矢の威力は物凄く、甲の楯はふつと切れて連の堀の底へ落ちる程でした。助兼の頭の髪も剥れましたけれども幸いにして命に別状がありませんでした。助兼は危うい命は免れましたが、大事な重宝の甲を失つたことを深く残念がったといふことです。また、城中では助兼の命を取ることが出来なかつたけれども、「泡吹かせたことを腹巻せに思つた」と史書はいつています。

将軍、国府に帰る

七月三日に始まつてもう九月下旬まで二か月間も昼夜止むことなく戦いは続けられ、寄せ手の源軍入れ替え入れ替え手段を尽くして攻撃をしたけれども、城中ではちつとも勢力が弱まらなかつた様子がありました。そればかりか寄せ手には食糧や武器具の搬送などに却つて疲れを覚えるようになったり、度たびの合戦には勝つてはいたものの日に日に勢力が衰へてきました。そこで、義家は評議の結果、国府多賀城へ軍隊を引き上げました。次号で詳細に述べたいと思います。

市浦村の人口と世帯数

平成9.6.1現在

大字名	前月人口	人口	世帯数
相内	1,294	1,293	409
桂川	68	69	23
太田	287	287	90
脇元	542	543	198
磯松	299	301	109
十三	792	790	250
計	3,282	3,283	1,079

情報をお寄せください

あしらせ

役場の電話は62-2111

フェリーと高速船で渡る
お得な1泊旅行

この秋、下北半島へフェリーと高速船で渡ってみませんか。

津軽・下北両半島の関係市町村と県で構成する「半島&半島ツアー実行委員会」では、この秋の「半島&半島ツアー」への参加者200名を募集しています。

1人わずか5,000円の参加料で、豪華食事付の1泊2日の旅が楽しみ、お土産も付いて参加料の何倍もお得なツアーです。ふるってお申込みください。

▶募集コース

- ①青森～恐山～仏ヶ浦コース
- ②青森～恐山～尻屋崎コース
- ③中里～仏ヶ浦～恐山コース
- ④むつ～龍飛～高山稲荷コース
- ⑤脇野沢～高山稲荷～三内丸山コース

▶募集定員

各コースとも40名。応募者多数の場合には、抽選となります。

▶利用割引

応募者全員に、むつ湾内航路(「はくと」「かもしか」)の利用割引券を進呈します。

▶応募用紙

役場窓口等に置かれている「応募はがき」で申し込んでください。

▶応募締切

8月11日(当日消印有効)

社会を明るくする
運動 月間

今年で47回目を迎える「社会を明るくする運動」は、すべての国民が、それぞれの立場で力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。

津軽北地区実施委員会では、金木町長が実施委員長となり、北地区各町村や関係団体等のご協力・ご支援を得て「地域住民の理解と協力により、罪を犯した人や非行に陥つた少年の更生を支える」ことをスローガンに本運動を展開します。7月は各地区において、地域の実情に合った本運動の行事が開催されますので、ご参加下さい。

標語

- あれあいと対話が築く明るい社会
- 負けないであなたを信じる人がいる
- ひろげようつなぐ愛の手 支援の手
- もういちどきみがんばり まってるよ
- 応援します。今があなたの出発点

就労前技能講習会が
開催されます

この講習会は出稼ぎ労働者のうち地元就労を希望する方を対象に技能の向上と安全就労の確保をするために実施されるものです。

▶講習の種類と期日及び定員

- ・玉掛技能
期日：平成9年8月20～22日

定員：30名

・型枠支保工技能

期日：平成9年8月25～26日

定員：20名

・小型移動式クレーン運転

期日：平成9年8月26～28日

定員：30名

・フォークリフト運転

期日：平成9年9月1～5日

定員：20名

▶受講料

無料

▶募集締め切り

各講習会の1ヶ月前より受け付けします。ただし、定員にになりました。定員に達した時点で募集を締め切らせていただきます。

▶お問い合わせ先

五所川原公共職業安定所

▶電話番号

34-3171

Uターンフェアが
開催されます

県ではUターン就職を希望している県出身者に対し、様々な就職情報を提供するとともに、Uターン就職に係る各種相談の場を設けるため、毎年Uターンフェアを開催しています。

労働省主催

日時：平成9年8月9日～10日
場所：東京都中野区「中野サンプラザ」11階、13階、15階

弘前公共職業安定所主催

日時：平成9年8月12日
13時～16時

場所：弘前市「ホテルニューキャッスル」

青森県主催

日時：平成9年10月19日
12時～16時
場所：東京都新宿「新宿エルタワー」13階グリーンホール

県内の交通事故概況

青森県交通対策協議会

5月		累計	死者のうち	高齢者の死者	
発生	731件 (654)	3,096件 (3,129)		16 (10)	7 (7)
死者	10人 (11)	40人 (42)	シートベルト	飲酒運転による死者	
傷者	889人 (784)	3,748人 (3,806)		7 (9)	着用義務者 16 (26)
				着用者 13 (20)	
				着用していなかった人 5 (7)	

()内は前年。累計は1月から。

健康への道

No.108

家庭でも発生する食中毒

暑い夏が訪れる前のじめじめした梅雨の時期、食べ物がかわりやすい時期もあります。家族全員、健康で楽しい夏を向かえるために今回は「家庭での食中毒の予防」についてのワンポイント・アドバイスです。

●**食材** 料
やはり「新鮮」がキーワードです。

昨年、日本中で大騒ぎとなった病原性大腸菌「O157」が原因と疑われる食中毒の発生が散発的に続いているとの報告がされています。

●**調理**
料理の前は、よく手洗いをしてから始めます。そして、よく加熱することが大事なポイントでもあります。十分な加熱（目安は中心部の温度が七十五度で二分以上）を行うことで、食中毒菌がいたとしても殺すことができます。

●**保存**
買った食材はすぐに清潔にし、冷蔵庫（マイナス十五度以下・冷蔵室（十度以下）で温度管理します。冷蔵・冷凍庫の効率を考えると、詰めすぎは注意です。目安は七割程度にしましょう。

●**食器**
ここでも、石けんと流水でよく手洗いしてから、食卓へつきましょう。調理前・調理後長く食卓へ放置しておくのは避けましょう。O157等は室温でも十五・二十分で二倍に増えると言われていました。

●**残り食品**
最後に気を付けたいことは、残った食品のことです。時間が経たら、少しでも怪しいかと思ったら、みんなの健康のため思い切って捨てることも必要です。また、残った食品を温め直す時も十分に加熱するといわれています。味噌汁やスープ等は沸騰するまで加熱するといわれています。正しい保存方法で保存しましょう。

菌に感染すると、次のような症状がみられます。

1. からだがダルいなどかぜの症状がみられる



2. そのうち、腹痛を伴う粘性の少ない水様性の下痢を起こす



3. 発熱を伴う



4. 下痢の回数が増えて、1～2日くらいには、ほとんど水様性の鮮血性下痢となる

どんな症状か

症状があらわれたら

万が一、O-157によると思われる症状があらわれたら、次のことを心がけましょう。

- ① すぐに医師に診てもらい、その治療にしたがう。とくに乳幼児の病状に注意してください。
- ② 自己診断で下痢止めなどくすりの使用をしないようにしましょう。菌が体内にとどまってしまうおそれもあります。



●**料理**
料理の前は、よく手洗いをしてから始めます。そして、よく加熱することが大事なポイントでもあります。十分な加熱（目安は中心部の温度が七十五度で二分以上）を行うことで、食中毒菌がいたとしても殺すことができます。

●**保存**
買った食材はすぐに清潔にし、冷蔵庫（マイナス十五度以下・冷蔵室（十度以下）で温度管理します。冷蔵・冷凍庫の効率を考えると、詰めすぎは注意です。目安は七割程度にしましょう。

●**食器**
ここでも、石けんと流水でよく手洗いしてから、食卓へつきましょう。調理前・調理後長く食卓へ放置しておくのは避けましょう。O157等は室温でも十五・二十分で二倍に増えると言われていました。

●**残り食品**
最後に気を付けたいことは、残った食品のことです。時間が経たら、少しでも怪しいかと思ったら、みんなの健康のため思い切って捨てることも必要です。また、残った食品を温め直す時も十分に加熱するといわれています。味噌汁やスープ等は沸騰するまで加熱するといわれています。正しい保存方法で保存しましょう。

●**家庭内での食中毒を予防し、親子・家族みんなで楽しい、団らんの一時を持ちましょう。**



電気器具は説明書をよく読んで（財）東北電気保安協会